

カンサス州：小麦作柄と気象状況

2009年12月31日現在

概況 カンサス州の2009年12月の気象は、12月中旬から降雨、降雪の続く低温気象であった。NE、EC地区の降雪が特に多く同地区の1ヶ月の降水量は2.65～3.60インチであった。月の前半には農作業が可能であったが、中旬より降雪と圃場の凍結より農作業は不可能な状態となった。1ヶ月の州平均農作業稼働日数は12日であった。Topsoilの土壌水分は4%が“Short”、69%が“Adequate”、27%が“Surplus”であった。一部の冬小麦の圃場にて降雪不足が報告されSnow Coverの少ない圃場や播種の遅れた小麦圃場ではWinter Killの可能性が心配された。12月末の冬小麦の作柄評価は、1%が“Very Poor”、6%が“Poor”、24%が“Fair”、61%が“Good”そして8%が“Excellent”であった。

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
End Dec.09	1	6	24	61	8
End Nov.	1	3	24	57	15

(*)Source: National Agricultural Statistic Service, Kansas Field Office. Week means last week, year means last year, 5-Yr means average of 2005,2006,2007,2008 & 2009 crop years.

以上